

## 集団かぜ発生状況(平成30年1月23日) (NO. 17)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

### 1 平成30年1月23日(火)措置分 (初発12施設)

初発施設における措置を取ったクラス等の状況

- (1) 患者数 286 名
- (2) 施設別発生状況 裏面のとおり

### 2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

### 3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 1,912 名
- 患者数 742 名

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

- (2) 発生施設数

措置状況	休校	2 施設
	学年閉鎖	15 施設
	学級閉鎖	26 施設
	計	43 施設

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

#### (参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

#### (参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① ワクチン接種
- ② 咳エチケット
  - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
  - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
  - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
  - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

初発施設における本日の措置状況

(平成30年1月23日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	小松市立東陵小学校	小松市西軽海	全校	172	75	休校(1/23)	1年～6年生は各全1クラス 特別支援学級は全2クラス
2	金沢市立菊川町小学校	金沢市菊川	2年 1年2組	49	26	学年・学級閉鎖(1/23～25)	2年生は全1クラス 1年生は全2クラス
3	金沢市立押野小学校	金沢市八日市	2年 4年2組	98	43	学年・学級閉鎖(1/23～24)	2年生は全2クラス 4年生は全3クラス
4	宝達志水町立相見小学校	宝達志水町麦生	6年	26	15	学年閉鎖(1/23)	6年生は全1クラス
5	七尾市立石崎小学校	七尾市石崎町	3年	23	15	学年閉鎖(1/23～24)	3年生は全1クラス
6	金沢市立小坂小学校	金沢市小坂中	3年3組	35	18	学級閉鎖(1/23～24)	3年生は全3クラス
7	金沢市立金石町小学校	金沢市金石北	5年2組	27	13	学級閉鎖(1/23)	5年生は全2クラス
8	金沢市立富樫小学校	金沢市山科町	6年2組	37	15	学級閉鎖(1/23)	6年生は全2クラス
9	金沢市立泉小学校	金沢市弥生	1年2組	33	20	学級閉鎖(1/23)	1年生は全3クラス
10	小松市立矢田野小学校	小松市下粟津町	4年2組	23	8	学級閉鎖(1/23～24)	4年生は全2クラス
11	かほく市立宇ノ気小学校	かほく市宇野気	1年2組	31	13	学級閉鎖(1/23～24)	1年生は全3クラス
12	石川県立飯田高等学校	珠洲市野々江町	1年A組 1年B組 1年C組 2年B組	132	25	学級閉鎖(1/23～24)	1年生は全4クラス 2年生は全4クラス
				686	286		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校(施設)	
学年閉鎖(4施設)	川北町立中島小学校(4年)、能美市立和気小学校(5年、やまびこ1)、小松市立向本折小学校(4年)、中能登町立鹿西小学校(1年)
学級閉鎖(4施設)	金沢市立兼六小学校(1年2組、2年1組)、金沢大学附属小学校(4年1組)、小松市立苗代小学校(4年2組)、小松市立板津中学校(1年1組、1年3組)